

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 地理歴史 科目 日本史探究

教科：地理歴史 科目：日本史探究 単位数：3 単位

対象学年組：第3学年 1組～6組

教科担当：（1組：大村）（2組：尾形）（3組：大村）（4組：尾形）（5組：大村）（6組：尾形）

使用教科書：（高等学校 日本史探究 清水書院）

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について理解し、諸資料から情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】・近現代の歴史に関して、多面的・多角的に考察したり表現することができる。

【学びに向かう力、人間性等】・近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に研究等することができる。

科目 日本史探究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べとめる技能を身につけている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身につけている。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について多面的・多角的な考察や深い理解を通して認識される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	第4章 近現代の地域・日本と世界 第1節 近代への転換 ・近世から近代への時代の転換を理解させる。 ・欧米諸国の進出によるアジア諸国の変化、政治・経済の変化と思想への影響などに着目させ、近世から近代の国家・社会の変容を多面的・多角的に考察させ、表現させる。 ・時代の転換に着目させ、近代の特色について多面的・多角的に考察させ、時代を縦断する問いを表現させる。	・対外政策の変容と開国 ・幕藩体制の崩壊 ・新政権の成立	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第2節 近代国家の形成 ・日本が立憲体制に移行したことや、明治初期の文化の特色について理解させる。 ・アジアや欧米諸国との関係、欧米の思想・文化の影響などに着目させ、主題を設定し、日本が近代国家へ移行する過程について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察させ、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・明治維新 ・文明開化の風潮 ・自由民権運動 ・大日本帝国憲法の制定	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	11
定期考査			○	○	○	12	
定期考査			○	○		1	
2 学期	第3節 国際関係の推移と近代産業の発展 ・国民国家の形成、アジアや欧米諸国との関係の変容、近代の文化や社会の特色について理解させる。 ・地域社会の変化、戦争が及ぼした影響、産業の発達の背景と影響、労働や生活の変化、教育の普及とその影響などに着目させ、主題を設定し、近代の政治の展開と国際的地位の確立、日本の工業化の進展、近代の文化の形成について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察させ、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・条約改正 ・日清・日露戦争 ・産業革命の展開 ・交通の整備 ・学問の発達 ・教育制度の確立 ・社会問題の発生	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	10
	定期考査			○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	第4節 第一次世界大戦と日本 ・国際社会との関係の変容や、産業の発展の影響や大衆社会・文化の形成を理解させる。 ・アジアや欧米諸国との関係、戦争が及ぼした影響などに着目させ、主題を設定し、政党政治の展開と国際的地位の確立、第一次世界大戦前後の対外政策や国内経済、国民の政治参加の拡大について、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察させ、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・第一次世界大戦 ・産業構造の変化 ・社会運動の動向 ・政党政治の展開 ・学問の発展 ・教育制度の拡充	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	11
定期考査			○	○	○	12	
定期考査			○	○		1	
3 学期	第5節 軍部の台頭と戦争の長期化・第二次世界大戦に至る過程及び大戦中の政治・社会、国民生活の変容を理解させる。 ・国際社会やアジア近隣諸国との関係、政治・経済体制の変化、戦争の推移と国民生活への影響などに着目させ、主題を設定し、第二次世界大戦と日本の動向の関わりについて、事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察させ、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期などを根拠を示して表現させる。	・恐慌と国際関係 ・軍部の台頭と対外政策 ・戦時体制の強化 ・第二次世界大戦の展開	【知識・技能】 定期考査、ノートなどの提出物 【思考・判断・表現】 授業への取り組み、発言 【主体的に学習に取り組む態度】 授業への取り組み、ノートなどの提出物	○	○	○	3
	定期考査			○	○		1
						合計	
						94	